

## 様式 2

### 平成22年度第2回文化財保護審議会 会議概要

- 1 審議会名 平成22年度第2回文化財保護審議会
- 2 日 時 平成23年3月24日 午後1時30分から午後3時00分まで
- 3 会 場 安曇野市明科総合支所 第1会議室
- 4 出席者 百瀬(宗)会長、宮下委員、百瀬(新)委員
- 5 市側出席者 文化財保護係那須野係長、土屋
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人0人 記者1人
- 8 会議概要作成年月日 平成23年3月25日

#### 協 議 事 項 等

##### 1. 会議の概要

開会、あいさつ（百瀬会長）

報告事項

- (1) 文化財保護事業報告及び事業計画
- (2) 文化振興計画と資料館の統廃合について

審議事項

- (1) 平成23年度の文化財調査について
- (2) 今後の文化財指定の方針について
- (3) その他

閉会（会長）

##### 2. 報告概要

- (1) 文化財保護事業報告及び事業計画

■中房温泉の国天然記念物について具体的にどのように一般公開するのか。（委員）

一年に数回、日時を定めて公民館講座などで公開して下さると所有者の承諾をいただいている。（事務局）

##### 3. 審議概要

- (1) 平成23年度の文化財調査について
- (2) 今後の文化財指定の方針について

■昨年、個人的に天蚕を調べる機会があったが奥深い。地元の有明地区に使っていた道具など残っているのではないか。（会長）

■道祖神の指定については地区のお宮と同じ扱いでよいのではないか。お祭りが廃れているところに新しい人たちが加わることでお祭りが道祖神から分離する例もある。文献的にまとめて明確にする必要がある。（委員）

■道祖神の指定は意外に難しい。生活の一環という面と、今も伝えられる石造文化財という面をどう整合させるか。道祖神像に関して緊急度は高くない。これより廃絶の危機にある無形の民俗文化財に目を向けないときりぎりのところで頑張っている人たちの力になれないと思う。天蚕などは今だと思う。（委員）

■地域的なものは早くしないとなくなってしまう。（委員）

- (3) その他

■資料館や文化財について、市全体としてまとめていく動きがあるが、地域ごとの特色というものもあると思う。各地域の特色があらわれるよう資料館や文化財など考えたほうがよいと思う。（委員）